

問1 100gの水に、20gの砂糖^{さとう}をすべてとかして砂糖水^{さとうみず}を作りました。できあがった砂糖水の重さは何gですか。

問2 水に食塩を限界までとかしたあと、さらに食塩をとかすためには、どのような方法をとればよいですか。

問3 水の量を2倍、3倍と増やしていくと、そこにとけるものの量はどのように変化しますか。

問4 水の温度を変えたとき、一定量の水にとけるものの量はどうなりますか。

問5 ものを水に入れてよくかき混ぜたとき、とけたものが液全体に均一に広がり、すき通る状態のことを何といいますか。

問6 理科の実験で、液体をかき混ぜたり、ろ過をするときに液を伝わらせて静かに注いだりするために使う道具は何ですか。

問7 メスシリンダーで液体の体積をはかるとき、目もりはどの方向から見なければなりませんか。

問8 電子てんびんを使ってものの重さを正しくはかるとき、何も載せていないときの表示を何gに合わせますか。

問9 100gの水に、10gの砂糖^{さとう}をすべて溶かして砂糖水^{さとうすい}を作りました。この砂糖水の重さは何gになりますか。

問10 メスシリンダーで液体の体積をはかるとき、目もりは液面^{えきめん}のどの部分^{ぶぶん}に合わせて読み取り^{よみとり}ますか。

問11 「食塩が水に溶けた水溶液^{すいようえき}」のことを何といいますか。

問12 水の温度を高くしても、水にとける量がほとんど変化しない物質はどれですか。

問13 食塩やミョウバンなどを水にとかしていくとき、一定量の水にとけるものの量にはどのようなきまりがありますか。

問14 水に溶けている物質を取り出したときに見られる、物質の種類によって決まっている規則正しい形を何といいますか。

問15 ホウ酸^とを限界まで溶かした水溶液^{すいようえき}から、溶けきれなくなったホウ酸^とを粒^{つぶ}として取り出すには、水溶液をどのようにすればよいですか。

問16 水の温度を高くしたとき、食塩が水にとける量はどのように変化しますか。